

報道関係者各位

2017年5月25日
日立金属株式会社

ピストンリング材のグローバル供給体制強化

日立金属株式会社（以下、当社）は、自動車エンジン向けのステンレス鋼ピストンリング材の需要拡大に対応し、日本および中国での増産体制を確立します。

今後の内燃機関の要求に適合した、ステンレス鋼ピストンリング材の供給体制を強めることで、当社特殊鋼事業の成長ドライバーの1つと位置付ける自動車部品分野をグローバルに伸長させていきます。

1. 投資の目的

当社特殊鋼事業は、自動車、産業インフラ、エレクトロニクス関連分野において、グローバル市場でのさらなる成長をめざしています。この中でも特に、自動車を中心とした環境親和型製品を成長ドライバーと位置付けて、重点施策としてグローバル拡販に取り組んでいます。

ピストンリングは、エンジンのピストンとシリンダーの間に取り付けられるリング状の金属で、内燃機関に必要不可欠な部品です。ステンレス鋼以外に、鋳鉄やシリコンクロム鋼、炭素鋼などが材料として取り扱われていますが、近年、燃費向上や環境規制を背景に、高強度で耐摩耗性のあるステンレス鋼のピストンリングが注目されています。欧州や中国・アジアを中心とする海外市場では、ステンレス鋼ピストンリングの取り扱いが活発に進んでおり、需要も高まっています。

こうした中で、今後も持続的な成長が期待できる自動車関連分野における事業の強化を目的に、このたび新たに国内の安来工場、および中国の製造拠点である日立金属（蘇州）科技有限公司に総額25億円規模の投資を行い、グローバル増産体制を強化します。

2. 増強ラインの概要

このたび増設する製造ラインは、ピストンリング材をはじめとした幅広い分野に使用できる設備です。特に中間工程にあたる熱処理炉に、当社が開発した独自の技術を取り入れることにより品質の向上やリードタイムの短縮を図っています。

当社特殊鋼事業では、今後とも本製造ラインの導入をはじめとする成長戦略の実行に注力することにより、持続的成長をめざしていきます。

投資概要

- | | |
|----------|--------------------------------|
| (1) 導入拠点 | 安来工場
日立金属（蘇州）科技有限公司 |
| (2) 投資金額 | 約25億円 |
| (3) 稼働時期 | 安来工場：2018年度下期
蘇州科技：2017年度下期 |



ステンレス鋼ピストンリング

【報道機関からのお問い合わせ】 日立金属株式会社 コミュニケーション室 担当 車谷 TEL 03-6774-3075